

# (財)赤岩公德体財団便り

## 赤岩公德体財団理事長ご挨拶



理事長:赤岩達重

皆様方の御支援のお陰を持ちまして赤岩公德体財団も6年目の春を迎えることとなりました。お支え頂いている多くの方々に深く感謝いたします。

すでに山陽新聞(1月3日付け)の記事でご存知の方もお有りになると思います。私、赤岩達重が第70回山陽新聞賞(産業功労)を受賞させていただきました。「産業分野で地域社会に貢献した個人」ということですが、私としましては、事業の種を蒔き育てる手助けをしたに過ぎないと思っております。私が興した株式会社メイトの社員一同の汗の結晶であり、この会社を支えて下さった数多くの方々のご労苦の賜物であると只々感謝する次第です。地域貢献はまだ緒に就いたばかりで赤岩公德体財団の活動も少しずつ何をすべきかが分かりかけてきた様な次第です。

ここ何年か『論語』を読む機会が増え、その教えのすばらしさと現代の人のあり方に思いを深くさせられています。孔子の教えは徳性である五常(仁(人をおもいやること)・義(利欲に囚われず、すべきことをなすこと)・礼(人間の上下関係で守るべきこと)・智(学問に励むこと)・信(約束を守ること、誠実であること))を自ら実行し高めることにより五倫(父子・君臣・夫婦・長幼・朋友)の関係を維持する教えであり、人としてなすべきことの基本であります。今、私が思い至ることは「人を育てる事」はつまりは「徳性を磨く、言わば人格を磨く場」を作ることが使命として与えられているということを強く感じております。当財団の考えにご賛同いただける方々と共に一層活動を充実させていきたいと考えております。今後とも益々のご協力をお願いいたします。

### 第6回メイトカップ争奪戦 (佐伯ソフトボールスポーツ少年団交歓大会) が開催されました

2011年11月12日(土)、佐伯ソフトボールスポーツ少年団交歓大会が開催されました。大会当日は爽やかな秋晴れの下、県内15のチームによる熱戦が繰り広げられました。大会の結果は以下の通りです。

#### 【大会結果(表彰チーム)】

- 優勝 : スターズソフトボールクラブ (井原市)
- 準優勝 : 鹿田スポーツ少年団ソフトボール部 (岡山市)
- 第3位 : 西大寺ソフトボールスポーツ少年団 (岡山市)  
山陽ソフトボールスポーツ少年団 (赤磐市)



優勝したスターズソフトボールクラブの皆さん 佐伯ソフトボールスポーツ少年団の皆さん



## 赤岩公德体財団が目指す人づくり

### 理念

徳育・知育・体育の成長を図るため、スポーツ活動を通じて、世界に通用する豊かな人格の涵養と自ら学び、個性を伸ばし、心身ともにたくましく、社会の発展に寄与し、誇りを持てる青少年を育成する指導者を養成する。



### 自立する青少年

助け合う・学び合う・鍛え合う

#### 徳育

個性を尊重して、社会的規範、感動する心、思いやりや感謝の心など豊かな人間性を身につける。

#### 知育

自らの可能性を信じ、知識・技術の練磨に努め、自分を高める努力を重ねる。

#### 体育

スポーツを通じて他者と協調し心身の健全な育成につとめ共に生きる。

### 5つの誓い

1. さわやかな挨拶をします
2. 思いやりと感謝の心を持ちます
3. 率先して、目標に向かって常に努力します
4. 自らの可能性を信じ、知識・技能の習得に努めます
5. スポーツを通じて、心身を鍛錬し自分自身を確立します



# 2011年度助成団体の活動ご紹介 (10団体)

## 軟式野球 ヤング山陽スポーツ少年団 [岡山市]

スローガン 野球を通じて礼儀や人を思いやる心と体を育てる



- ①今年度のスポーツ少年団活動において伝えたいことや嬉しい出来事  
近隣のスポーツ少年団はもちろん、他の地域のスポーツ少年団と交流することができました。
- ②今年度の活動を通じて子供たちが一番成長したこと  
チームメイトがミスをしたときも、互いに励ましあうことが出来るようになりました。
- ③今年度の活動で一番苦労していること  
低学年の団員が少ないため、友達に声をかけています。
- ④当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えていただいているか  
大きな声で挨拶をする。周りの人の支えがあって野球が出来ることに感謝するということを教えています。
- ⑤当財団に望むこと、期待すること  
助成していただいたお陰で、当チーム主催の大会が例年より盛大に開催でき、他のチームとの交流ができました。今後もご支援をお願いします。



## 軟式野球 芥子山ベアーズ軟式野球スポーツ少年団 [岡山市]

スローガン 守備でリズムを作り攻撃に繋げていく野球



- ①今年度のスポーツ少年団活動において伝えたいことや嬉しい出来事  
最後の県大会、平松杯で3位になったことです。
- ②今年度の活動を通じて子供たちが一番成長したこと  
最後まで諦めなくなりました。
- ③今年度の活動で一番苦労していること  
自主的に問題解決する力がなかなか育たないことです。
- ④当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えていただいているか  
『ベアーズ便り』を発行し、子ども達と親に伝えています。
- ⑤当財団に望むこと、期待すること  
来年も宜しくをお願いします。



## 軟式野球 牛窓シーファイターズ軟式野球スポーツ少年団 [瀬戸内市]

スローガン 礼儀正しく、根性を養い、皆で協力してやろう

- ①今年度のスポーツ少年団活動において伝えたいことや嬉しい出来事  
新入団員が増え、チームに活気が出てきました。そして試合の好成績もあり、自信がついてきました。
- ②今年度の活動を通じて子供たちが一番成長したこと  
人数が増えたことで、チームの仲間意識が強くなってきたと思います。
- ③今年度の活動で一番苦労していること  
1人1人の意欲、集中力を高めることに苦労しています。
- ④当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えていただいているか  
チームスローガンと通じるものがあり、これからは継続して指導していきたいと思っています。
- ⑤当財団に望むこと、期待すること  
今後も未来ある子ども達へのご支援を宜しくをお願いします。



## 軟式野球 桜パワースポーツ少年団 [赤磐市]

スローガン 最後まで諦めず、どんなときも全カプレー

- ①今年度のスポーツ少年団活動において伝えたいことや嬉しい出来事  
今まで勝つことができなかったチームに勝ったことです。
- ②今年度の活動を通じて子供たちが一番成長したこと  
・春から練習でしてきた細かいことが、試合でできるようになったこと。  
・エラーした内野にピッチャーが「ドンマイドンマイ!」と声を掛けている姿に成長を感じました。  
自分を抑えられない時期もありましたが、試合でチームメイトを思いやるようになりました。
- ③今年度の活動で一番苦労していること  
・失敗を恐れず、挑戦させること。(勇気をもって、思い切りすること)  
・設立して間もないチームなので、先輩を見て覚えたり、成長したりする機会が少ないため、しっかり土台をつくり底上げすること。  
・負けることが多く自分達のチームに自信がない子供が多い為、その子達に自信をつけさせること。
- ④当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えていただいているか  
①日頃からすることは当然ですが、遠征先、行先でも誰にでも挨拶することを指導しています。  
②エラーした人は、とにかく自分から大きな声を出すように、周りの人はその人が少しでも楽になるよう声を掛けるように指導しています。誰でもミスをするから、相手の立場に立って考えられる人になれるように指導しています。  
③個人差があるので、その子にあったレベルで目標設定しています。④練習など場面毎でルール・技術的なことを指導しています。  
⑤皆で力を合わせて勝つ喜び、できなかった事を習得した時の達成感等を感じてもらえるよう指導しています。
- ⑤当財団に望むこと、期待すること  
今後も引き続き、子供達のためご支援いただけることをご期待しています。



**ソフトボール 岡山御津スポーツ少年団・ソフトボール部 [岡山市]**



スローガン

助け合う仲間

①今年度のスポーツ少年団活動において伝えたいことや嬉しい出来事  
4月以降、なかなか好成績が収められなかったが、10月の三門交歓大会において、今年度初めての優勝が出来たことです。

②今年度の活動を通じて子供たちが一番成長したこと  
試合の中で、今までなら負け始めると声が出なくなってきていましたが、今年は負けていてもしっかりと声が出ています。諦めない気持ちの表れだと思います。

③今年度の活動で一番苦労していること  
個々の能力に差があるため、どのレベルに合わせて指導を行っていくかが大変です。

④当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えていただいているか  
スポーツを通じていろいろな人と出会う機会が与えられる中で、まずは挨拶をきちんと行うことで、お互いの気持ちを高めることができ、その後の活動の色々な面で生きてくること。自分の目標を掲げてその目標に向かって努力していくことを教えています。

⑤当財団に望むこと、期待すること  
今後も、地域スポーツの発展がもっと進むよう支援を続けて頂きたいと思います。



**剣道 長船第一剣道スポーツ少年団 [瀬戸内市]**



スローガン

一以貫之

①今年度のスポーツ少年団活動において伝えたいことや嬉しい出来事  
東日本大震災の災害に対する復興支援を目的とし、団員達が自ら決めたお金を持ち寄り、義援金を寄贈させていただきました。閑谷学校の研修センターで他団を招いて強化練習をさせていただき、瀬戸内市剣道大会で低学年・高学年各個人優勝、団体戦は高学年優勝することができました。

②今年度の活動を通じて子供たちが一番成長したこと  
休まなくなりました。塾の日も遅れてでも来る、真剣に取り組むようになりました。怪我をしても自主トレが出来ようになりました。面つけが早くなりました。

③今年度の活動で一番苦労していること  
スポーツの多様化により団員が少なく、集めるのに苦労します。

④当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えていただいているか  
五経五常(仁義礼智信)を折にふれてそのことを教えています。

⑤当財団に望むこと、期待すること  
剣道には面手拭いを使用します。それには多くの漢籍の言葉が記されており、それは貴財団の5つの誓いに通じると思います。

⑤当財団に望むこと、期待すること  
今後とも私達の活動を見守って頂ければありがたいと思います。



**バレーボール 片上ハレーボールスポーツ少年団 [備前市]**

スローガン

心・技・体

①今年度のスポーツ少年団活動において伝えたいことや嬉しい出来事  
新人チームの上位入賞です。

②今年度の活動を通じて子供たちが一番成長したこと  
初めて入った子供たちの伸び。一生懸命ボールを皆で追いかけて続けることです。

③今年度の活動で一番苦労していること  
特にありません。

④当財団の理念及び5つの誓いを子供達に  
どのように教えていただいているか  
ミーティングや個人的な話の場を設けていました。

⑤当財団に望むこと、期待すること  
今後もこういったことを続けていただきたいです。



片上ばれーぼーるすぽーつ少年団

ECCジュニアCUP 第30回 岡山県小学生バレーボール選手権大会

**バレーボール 山陽ジュニアバレーボールスポーツ少年団 [赤磐市]**

スローガン

・継続は力なり  
・自主すること

①今年度のスポーツ少年団活動において伝えたいことや嬉しい出来事  
年度当初は16人だった部員が今では30人となりました。少子化で小学生が少ない中、団を認めてもらえているようで嬉しく思います。練習・試合の他にクリスマス会・6年生を送る会等、毎年季節の行事はありますが、今年度は親子揃ってみかん狩りに行きました。日頃の練習を離れ、自然の中でふれあう時間がもてたことは、今年度の大きく大切な活動になりました。

②今年度の活動を通じて子供たちが一番成長したこと  
指導者に言われて行動していた子供達ですが、少しずつ自分達で考えて行動できるようになってきたことです。言われてできるのは当たり前。言われる前にできるよう見守っています。

③今年度の活動で一番苦労していること  
ボールを最後まで追いかけない等すぐ諦めてしまう気持ちが出るので、最後までやりとげる頑張りの気持ちを教える事に苦労します。

④当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えていただいているか  
大きな声で挨拶と返事をするよう指導しています。バレーを通じ、相手のことを考えた思いやりのあるプレーを目指します。小学校や家庭を離れた一社会で、仲間と練習し試合をする。その繰り返しが何より5つの誓いに他ならないと考えています。多くの人に支えられ、自分自身を磨くこと、そして指導者・保護者が同じ目的意識を持ち支え合うことが、団にとって必要なことと、日々頑張っています。

⑤当財団に望むこと、期待すること  
地域での活動にご理解をいただき、心から感謝しています。これからも、子供たちが健やかに、元気に活動できるようご支援をよろしくお願ひします。是非一度、子供たちの活動の様子を見に来ていただき、支えて下さっている思いを、団員・保護者、また指導者にお伝えいただきたいと思っています。この度は本当にありがとうございました。



**卓球 瀬戸内卓球スポーツ少年団 [岡山市]**

スローガン 友好の輪を広げる

- ①今年度のスポーツ少年団活動において伝えたいことや嬉しい出来事  
スポーツ少年団の試合で全ての種目で優勝できたことです。
- ②今年度の活動を通じて子供たちが一番成長したこと  
一生懸命練習に励むようになったことです。
- ③今年度の活動で一番苦勞していること  
みんながどうすれば強くなるか、いつも考えています。
- ④当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えていただいているか  
練習の前と後に言っています。
- ⑤当財団に望むこと、期待すること  
いつもお世話になっています。



**サッカー リーデル瀬戸内サッカースポーツ少年団 [瀬戸内市]**

スローガン 心・技・体

- ①今年度のスポーツ少年団活動において伝えたいことや嬉しい出来事  
第8回サッカーフェスティバルジュニア大会において、今の高学年にとっては初となる優勝という成績を収めたことです。
- ②今年度の活動を通じて子供たちが一番成長したこと  
練習前準備が自主的に出来るようになったことです。
- ③今年度の活動で一番苦勞していること  
若い指導者が育たない、集まらないことです。
- ④当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えていただいているか



日々の生活、練習の中で、指導者と保護者がそれぞれの立場で教えています。

⑤当財団に望むこと、期待すること

当スポーツ少年団に助成金をありがとうございます。資金不足の中、色々なメンテナンス等、有難く使わせていただいております。メイトカップで、サッカー対象の大会ができれば嬉しいです。



**財団法人 赤岩公德体財団 2012年度助成金募集要綱**

～礼儀・感謝の心を育てる徳育・知育・体育の向上を目指して～

◎応募資格

- ①岡山県内に所在するスポーツ少年団であること。
- ②スポーツ少年団に所属するチームであってその活動が活発であると財団が認めるもの。

◎助成対象

- ①スポーツの練習、試合を通じて発生する費用を対象とします。
- ②活動の為に必要な消耗品費、設備費、賃借料、光熱費などですが、飲食費、交際費は対象になりません。
- ③助成対象期間は募集年度と同じ2012年4月1日から2013年3月31日までとします。

◎助成金額

1団体につき10万円を上限とします。

◎応募方法

所定の応募用紙『活動助成申請書』にご記入の上ご提出ください。なお、応募用紙は公共の教育施設に用意しております。また、株式会社メイト内 (財)赤岩公德体財団事務局 Tel:0869-88-0243 担当:入江までご連絡くだされば、送付させていただきます。

◎応募期間

2012年2月26日から2012年3月31日まで

◎提出先

株式会社メイト内 (財)赤岩公德体財団事務局 担当入江まで

[住所: 岡山県和气郡和气町佐伯526-3 Tel: 0869-88-0243]

なお、申請書の返却はいたしません、審査目的以外の使用は致しませんのでご了承ください。



**(財)赤岩公德体財団便りについて**

発行者: (財)赤岩公德体財団事務局

住所: 〒709-0514 岡山県和气郡和气町佐伯526-3

TEL: 0869-88-0243

担当: 入江・井上・竹山

発行: 年2回

ご意見・ご感想等ございましたら、こちらまでご連絡をお願い致します。

